



☆ あいさつ大使さん、君たちはヒーローだ ☆



暑さがおさまることなく一学期が過ぎて行きそうです。10日は、総社中学校生徒会の二人があいさつ大使としてやってきてくれました。二人は昨年度、中学校新生徒会が結成された時から毎月、朝のあいさつ運動に参加しています。まさに保幼小中連携『まさきプラン』の親善大使です。あいさつ運動の日は、なぜか、強風や大雨の日に当たることが多いのですが、二人は必ずやってきます。

全校児童とあいさつを交わした後は『ありがとうございました!』と言い、さっそうと中学校へ向かいます。実にさわやか!!な態度にとっても好感が持てます。ものすごく朝から暑いのですが、立派な先輩たちを目の前にすると、小学生は思わずにっこり笑顔になります。この取り組み、秦小学校と総社中学校ブロックのよき伝統として、後輩たちにきっと受け継がれていくことでしょう。……「いえいえ、もうすでに伝統ですね。」

☆ 最善の学び方☆

4年生が算数の公開授業を行いました。めあては『 180° より大きい角の図り方を考えよう』です。もちろん、ただ考えるだけ・答えを合わせるだけではありません。どんなやり方を自分は見つけたのかを友達に説明します。そのために、**ひらめき**の鋭い子も、**じっくり**試行錯誤しながら考える子も、**まず予習**をしてきています。

先生はその予習をもとに、色々な考え方を提示して、子どもたちの考え方を集約していきます。子どもたちは、いろいろな考え方に触れながら、相手のやり方を一生懸命理解しようとしています。

『そんなやり方があったなんて、へえーすごい。』『だったらもっと簡単な方法でできるかも……』

まるでクイズを解いているような感覚に入り込んでいる子どもたち……楽しそうです。頭の中がものすごく活性化されているのがわかります。

